SDGs宣言書

墨田区長 樣

私たちは、持続可能なまちづくりに向け、下記のとおり、SDGSの推進に墨田区とともに取り組むことを宣言 します。

<宣言日・変更日> 令和6年3月12日

企業・団体名: レイクランド大学ジャパン・キャンパス

代表者 役職:副学長

氏名: アンダーソン・パソス

記

事業者・団体等としての2030年 までのあるべき姿

本学は2030 年までに SDGs の知識のHUBとなることを構想しています。主な目標 は、協同教育プログラムを通じて学生に力を与え、若者の雇用と持続可能な開発 原則に沿ったスキル開発を促進することです。レイクランド大学は、前向きな変化の触媒となり、持続可能で包括的なグローバル社会に積極的に貢献するあらゆる背景を持つ将来のリーダーを育成することを目指しています。

・関連するSDGsの目標すべてに○をご記入ください。(複数選択可)

1 86.		2 555	0	3 55 cax 2 —/√	0	4 months	0	5 % ** © *	6 33000.0	
71.72	0	8 524.3		9 22:55		10 sector*		n: -	12	
13 stab		14 :::"		15 %%*** •	0	16 Place	0	17 ∰		

- ・ ○を記入していただいたSDGS目標の達成に向け、すでに具体的に取り組んでいること、又はこれから取り |組むことをご記入ください。
- ・ゴール 3 への取組:授業の合間に毎週行われる軽いエクササイズでの学生のストレス管理・心理カウンセリング セッションでの心の健康維持
- ・ゴール5への取組:ジェンダー平等を推進するすリーダーの育成(特に 女性と性的少数者を対象に)
- ・ゴール8への取組: COOPプログラムを通じた実務経験、産業界との連携による人材育成・ゴール16への取組: 名様性や社会正義を受んだリーダーの意味

https://luj.lakeland.edu/

ゴール16への収組:多様性や社会止義を学んだリーダーの育成 ・ゴール17への取組:アメリカおよび日本にある提携校との共同での取組実施やグローバル人材の育成						
SDGs達成に向けた特徴的な 活動	・授業の合間に毎週行われる軽いエクササイズ実施中 ・ストレス管理と心の健康のための静かな空間および心理カウンセリング提供 ・女性と性的少数者向けのリーダーシッププログラム ・多様性と社会正義に関する授業を行っている ・アメリカおよび日本にある提携校との共同で環境問題への取り組みを実施中 ・日本国内だけでなく海外でも活躍できる「グローバル人材」を育成するために 一定の時期に毎年高等教育に関する国際会議を行っている ・COOPプログラム(Cooperative Education program) - 産業界との連携による協働型実習を通して、学術的学習と実務経験を融合させ、 実践的なスキルを習得させるとともに、理論と実践のギャップを埋めることを可能にしています。学生は、キャリアパスを理解し、関連するスキルを身につけることができ、雇用可能性を高めることができる。					
宣言日から3年間の成果指標 (定量的な目標)	・毎週行われる軽いエクササイズのアクティビティーを6種類増やす。 ・毎週行われる軽いエクササイズの参加人数を30%増やす。 ・心理カウンセリングセッションを受ける学生の数を15%増やす。 ・女性と性的少数者向けのリーダーシッププログラムの参加人数のターゲットを 20人にする。 ・ジェンダー平等に関する授業を受講する学生の数を、現在の受講人数から20%増加させる。 ・COOPプログラムを通して100人の学生に実務経験を提供する。 ・多様性と社会正義に関する授業を受講する学生の数を、現在の受講人数から 20% 増やす ・無料生理用ナプキンディスペンサーを学校のトイレに設置する。					
業種	教育、学習支援業					
所 在 地	〒 130-0015 東京都墨田区横網 1-10-5 レイクランド大学					